国際ロータリー　第2710地区

広島城南ロータリークラブ

THE ROTARY CLUB OF HIROSHIMA-JOUNAN

2020-2021年度　会長 テーマ

ロータリーとクラブの未来をみんなで考え語り合おう

会長／平井篤志　副会長／水口弘士　幹事／児玉哲也　副幹事／福山正剛　クラブ会報編集委員長／青野大輔

例会場／シェラトングランドホテル広島　広島市東区若草 12-1　例会日／金曜日　事務局／リーガロイヤルホテル広島 13F

第 1170 回例会　2020 年　9 月　4 日

会長時間　：　平井篤志会長

本日ボックス配布した資料でロータリー文庫のお知らせ文書が入っております。ロータリー文庫とはロータリー50 周年記念事業の一つとし 1970 年に設立されたロータリアンのための資料室です。東京都港区芝公園にあります。

1998 年より資料をマイクロフィルムにより保存を始めましたが、その後デジタル化（PDF 化）して保存することとなりました。12 月末までに約 5,000 点の資料を順次公開予定です。

近い将来、ロータリー文庫を電子図書館とする計画で、今年の 7 月 1 日から閲覧にはパスワードが必要となりました。ユーザー名・パスワードは配布資料に記載されております。皆様のスキルアップや奉仕プロジェクトの参考に、また卓話のネタ元に積極的に活用されるようお願いします。

記念日（会員誕生日）

田上剛会員 20 日　　二上真也会員 20 日

連続出席 100%

加島文斎会員 3 年

幹事会務報告

(1) レート変更のお知らせ

9 月 1 日より 1 ドル 106 円となりました。

(2) ボックス配布物

・ロータリーの友誌、ガバナーズレター9 月号

・ロータリー文庫より新年度にあたり各クラブへの文書配信のお願い

(3) お知らせ

・例会終了後、定例理事会が 4F「渚」にて開催されますので、関係者の方はご出席お願いします。

委員会報告

(1) 出席報告：プログラム･出席委員会　竹岡委員長

(2)「ロータリーの友」8 月号の紹介：広報・ロータリーの友誌委員会　二上委員長

ニコニコ箱

平井篤志会員

加島さん本日の卓話よろしくお願いします。竹本さん長い間お世話になりありがとうございました。個人的には宇部カントリーに連れて行って頂いた事が思い出に残っています。

福山正剛会員

本日の卓話、加島委員長よろしくお願いいたします。

蛭子宗夫会員

8 月 29 日(土)に、西 RC、中央 RC、城南 RC の囲碁対抗戦が行われました。団体優勝は城南、個人優勝は私でした。

大畑哲也会員

プライベートコンペで続けて良い成績でしたので出宝させて頂きます。

加島文斎会員

本日卓話をさせていただきます。よろしくお願いいたします。

門田充慶会員

先日のバーディー会で優勝しました。古江さんからお祝いを頂いたので出宝します。

古江暢敏会員

門田さん優勝おめでとう。ハンデカットかな？

高藤孝一会員

一昨日、古江さんと水口さんと橋沢さんと横川で飲み良い勝負になりました。

9/22(祝日)岩国にてロータリー親睦野球大会があります。

MVP にはシェラトン食事券が山本総支配人から出てます。

頑張ります。

二上真也会員

先週、金土の 1 泊 2 日で長野に行ってきました。コロナが怖いので車で 10 時間かけて行きました。次回は飛行機か新幹線で行きたいと思います。

藤井巌会員

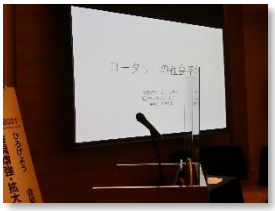
先週欠席しました。今日も皆様、出宝ありがとうございます。

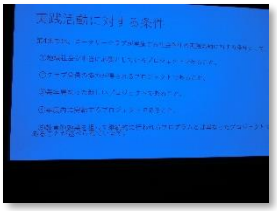
計 12,000 円

プログラム　会員卓話
～ロータリーの社会奉仕について～

社会奉仕プロジェクトチーム　加島文斎委員長

加島文斎社会奉仕プロジェクトチーム委員長より、「ロータリーの社会奉仕について」と題し、卓話をして頂きました。





第 1171 回例会　2021 年　9 月 11 日
会長時間　：　平井篤志会長

先週の理事会で討議した結果、今日から例会場のテーブルを円卓に戻しました。新型コロナウイルス感染症の発生が減少傾向にあること、例会のキモである親睦と交流を図るのには円卓が適しているとして、全員一致の判断です。

ただし、感染リスクを避けるため以下の点にご留意ください。

・手洗いの徹底、アルコール消毒
・間隔の確保　1 テーブルに 4 人～5 人程度
・食事中の会話は極力さける
・会話をする際はマスクを着用

不測の事態を避けるため、窮屈ではありますが改めてご協力をお願いします。

今月は識字率向上・ロータリーの友誌月間です。

本日の卓話は二上委員長にお願いしております。よろしくお願いします。

先週、橋澤会員にロータリーの友誌 9 月号を紹介していただきましたが、その後ロータリーの友誌を読んで大変興味をひいた記事がありましたので紹介させていただきます。縦組の最初の記事、出口治明氏のスピーチです。

出口治明氏は日本生命を経てライフネット生命保険を立ち上げ初代社長に就任、現在は大分にある立命館アジア太平洋大学の学長、学校法人立命館の副総長に就かれております。経済誌のウエブサイトで記事を多く執筆されており、以前から豊富な知識量と見識に注目しておりました。今年「宗教と哲学全史」を出版し、早速読んでみました。タイトルからものすごく難しい内容を覚悟しておりましたが、かなり平易に書かれており、1 週間で読了しました。難しいことを難しく書くのはある意味当然ですが、平易に書くということは大変なことです。

今回の記事では興味深いことが書かれております。

1. 問題を考える上で、まずは現状分析が大事
   タテ思考：昔の人はどう考えたか
   ヨコ思考：自分以外の他人、世界中の人がどう考えているか
   算数：エビデンス・データ（ファクト）に基づく分析が肝要
2. 日本の平成時代の分析
3. 新しい産業を生み出すカギは
   ・女性
   ・ダイバーシティ（多様性）
   ロータリーも多様性を謳っている
   ・高学歴あるいは勉強　どうすれば　→　「人、本、旅」の社会
   ロータリー活動も「人、本、旅」
4. 子ども（次世代）をどのように育てるか
   ・人と比べるのをやめる→個性を大事に
   ・好きなこと（勉強でなくても構わない）は最後までさせる執着心を育てる
   ・行動してなんぼ
   子どもが一生懸命行動したときは、結果は度外視してひたすらほめる。自己肯定感を高める。

これからは個性のとがった人、いわゆる「変態」を大事に育てることが重要です。しかし、世の中変態ばかりでは成り立ちません。3 割くらいがちょうどよい？ようです。

記念日（結婚記念月）

小澤　元一　20日　　真志田正和　23日　　福山　正剛　30日

幹事会務報告

（1）ボックス配布物
- 広島城南 RC　９月例会について（４日メール済み）
- 第３回理事会議事録
- クリスマス夜間例会についてのアンケート
  …10 月の理事会にて協議しますので、お帰りの際ご提出頂くか、来週 18 日の例会までに提出して下さい。
- 会報６月号（希望者）のみ

委員会報告

(1)出席報告：プログラム･出席委員会　竹岡委員長

ニコニコ箱

平井篤志会員

二上委員長、本日は卓話よろしくお願いいたします。やはり円卓はいいですね。

児玉哲也会員

先週の例会、理事会を欠席してすみませんでした。ただただの不養生です。自分を過信し過ぎたつけが回って来ました。痛感しています。福山副幹事有難うございました。

水口弘士会員

二上さんがニコニコの発表をされるので記念に出宝させていただきます。

戸田拓夫会員

娘が結婚し、11 月末に孫が誕生します。娘婿が東京銀座新ロータリークラブに入会しました。

橋沢宏弥会員

前回のロータリー友詩を読み上げるにあたり、現クナーク会長の名前をポール･ハリス会長と連呼してしまった事を反省し出宝いたします。

二上真也会員

本日、ニコニコ箱の発表とロータリーの友詩の卓話をさせていただきます。

計 7,000 円

愛のコイン箱

3,646 円

プログラム　会員卓話
～「ロータリーの友誌」について～

広報･ロータリーの友誌委員会
二上　真也　委員長

二上信也広報・ロータリーの友誌委員長より、「ロータリーの友誌ついて」と題し、卓話をして頂きました

第 1172 回例会　2020 年　9 月 18 日
会長時間　：　平井篤志会長

本日の卓話は松田先生が「ロータリー塾について」卓話をいただきます。のちの卓話で触れられるかと存じますが、ロータリー塾は 2013 年の松岡会長年度の時に発足しました。塾頭は松田先生、塾長は当時在籍されておられました澤原先生で、卓話や勉強会を実施、それから「私の目指すロータリアン」と題し作文の宿題がありました。22 名の会員から提出があり作文集にして全会員に配布されました。私もネットからコピーしまくって分量だけは多いものを作りましたが、読み返すと赤面の至りです。

昨日、息子の通う袋町小学校に図書ボランティアでお話会に行ってきました。朝のホームルームの時間に保護者が自分の子どものクラスに行って、10 分程度絵本や紙芝居を読み聞かせるものです。妻からの勧めで応募したのですが、父親は私だけでした。

読み聞かせる絵本は自由に選んでいいとのことで戸惑いましたが、落語の絵本があるとのことで、こども図書館で 3 冊ほど借りてきました。最初は「じゅげむ」にしようと考えていたのですが、2 年生相手では少し難しいのではと思い「初天神」にしました。父親が息子を天神様の縁日に連れていくというストーリーで親子の掛け合いが面白い話です。

実際に読み聞かせた感想は・・・もっと稽古が必要でした。図書ボランティアの応募が少なく、今年度はあと 3 回当番があります。もっと稽古してこどもたちに喜んでもらえたらと思います。

記念日（配偶者誕生日）

門田　充慶会員（香里様）　6 日

幹事会務報告

(1)ボックス配布物

・卓話資料

・クリスマス夜間例会アンケートを未回答の方に配布しています。本日が締め切りですので、お帰りの際に必ず受付にご提出ください。

委員会報告

(1)プログラム･出席委員会　竹岡委員長

ニコニコ箱

広島西南 RC　谷口公啓会員

いつも会報でお世話になっております。今後ともよろしくお願い致します。藤井 SAA 長に見詰められたので、出宝させていただきます。

平井篤志会員

松田先生、本日の卓話よろしくお願いいたします。

児玉哲也会員

松田先生、卓話お願いいたします。

福山正剛会員

今月末で結婚 10 周年になります。妻に感謝です。

松田文雄会員

本日の卓話よろしくお願い致します。

古江暢敏会員

松田先生、本日の卓話よろしくお願い致します。昨日、広島県オープンゴルフ選手権に出場して撃沈しました。

大畑哲也会員

バーディ会で優勝しましたので出宝します。

山内将会員

昨日のバーディー会で残念な事に 2 位でした。次回は大畑さんに負けないよう 1 位目指して頑張ります。

橋沢宏弥会員

この火曜日に大畑さん、高藤さんと野球特訓して来ました。当日の先発予定の大畑さんに皆様応援宜しくお願いいたします。必ず優勝旗を持って帰ってきます。

藤井巌会員

松田先生、本日の卓話宜しくお願い致します。昨日 F 会員と県オープンゴルフ予選に出ましたが、私も撃沈しました。

計 14,000 円

プログラム　会員卓話
～　ロータリー塾について　～

松田文雄会員

松田文雄会員より、「ロータリー塾について」と題して、卓話をして頂きました。

ロータリー塾について

2020年9月18日（金）
広島城南ロータリークラブ
松田文雄

本日の内容

1. ロータリー塾とは？
2. ロータリーとは何？
3. ロータリーの歴史を知る（まずポール・ハリスを知る）
4. 国際ロータリーとロータリ財団はどういう関係？
5. ロータリーのルールを知る
6. ロータリーの仕組みを知る
7. ロータリーの仕組みの理由を考える
8. ロータリーを楽しむ

1　ロータリー塾とは

- 事業計画（83p）の、2013～2014年（松岡会長）のところに「ロータリー塾」という委員会が存在していたことがわかります。
- その頃に、私が作成した覚え書きが、「ロータリー塾」として事業計画の後ろの方（113-119p）に載っています。
- みんなで、ロータリーのことを学ぼうという「塾」です。
- ロータリー塾の目的は、「ロータリークラブの会員（join）からロータリアン（participate）になるためにロータリーを学び知ること」です。（ロータリーを理解し実践する人）
- かつて、コン・ウェイRI会長は、「あなたはロータリアンですか、それとも只の会員ですか」と問いかけました。

ロータリー塾

澤原　英彦・松田　文雄

1．方針

松岡会長の方針・意向で今年度より初めて委員会構成の中に「ロータリー塾」という委員会が設置されました。委員は松田文雄会員と澤原英彦会員の二名です。どちらかが、塾長で、どちらかが塾頭です。ロータリー情報委員会と連携しつつ、ロータリーに関する情報提供とロータリーについての勉強会を開催していく予定です。

ロータリーについての勉強は①ロータリーの理念②ロータリーの歴史③ロータリーの奉仕活動の三つが柱になろうかと思います。その中で特に「ロータリーの理念」に関わることが最重要かと思います。「理想（自分）のロータリアン像」をキーワードに会員の皆様と一緒に話し合い、考えていきたいと思っています。より素晴らしいクラブを目指して!!

2．計画

①情報提供　②勉強会１～２回　③懸賞金付き作文募集

◆予算案（50,000 円）

創立 20 周年記念事業準備委員会

委員長　松田　文雄

善　意

私は職業柄、「必要なお世話」と「余計なお世話」があると指摘しています
相手にとって喜ばしいであろうと思って行ったことが、「余計なお世話」になりはしないだろうか

- 相手にとって喜ばしいであろうとすることを行う、思いやりのこと。また、相手によい結果を導こうとして行なう意思を指す。
- 法律用語としての「善意」とは、ある事実を知らないこと、又は信じたことをいいます。知らないことと読むか、信じたことと読むかは条文によって異なります。他方、法律用語としての「悪意」とは、知っていること、又は信じていなかったことをいいます。

join と participate

- join：入る、加わる→加入する、入会する、会員となる、仲間となる（直接ふれあうように結びつける）
- Participate:参加する、関係する（参加している）

joinとの比較をするとjoinは「加わる」という瞬間の動作を表す言葉です。participateは「参加している」という状態によった言葉です。

これはput on（服を着た瞬間の動作、身に着ける）とwear（着ているという状態）の関係と似ています。

ロータリーとは何か？

ロータリーの目的は人間関係を改善することによって、より良い社会をつくり、平和な世界を築くために貢献すること。奉仕団体ではなく、奉仕を志す職業人の集まりであり、同志に奉仕を実践する勇気と機会を与えるものである。そのためには、人間同士が深い信頼と友情によって結ばれることが前提であり、出発点は親睦である。そのための例会出席であり、例会（知り合いを広める機会でもある=人との出会い、奉仕の機会との出会い）を楽しみながら訓練を受けるための集会である。

例会に出席することも奉仕であり、最も重要なロータリー活動である。
最も効果的な親睦は、「一緒にロータリーの仕事をすること」である。

親睦⇒友情と信頼（クラブ奉仕）⇒職業奉仕⇒社会奉仕⇒国際奉仕　（四大奉仕）
⇒社会奉仕からインターアクト、ローターアクト、RYLAなどが独立し新世代奉仕（⇒青少年奉仕）
（五大奉仕）となった。

ロータリーは人生哲学である

2　ロータリーとは何？

ロータリーとは何ですか？と問われた時に、どのように説明しますか？

事業計画と手続要覧には

◆ロータリーの目的
◆ロータリーの理念
◆ロータリーの標語
◆国際ロータリーの使命
（◆ロータリー財団の使命）
◆社会奉仕に関する1923年の声明
◆社会奉仕に関する声明（1992年）

1　ロータリーの目的（綱領）（Object of Rotary）
ロータリーの目的は、意義ある事業の基盤として奉仕の理念を奨励し、これを育むことにある。具体的には、次の各項を奨励することにある：
第1　知り合いを広めることによって奉仕の機会とすること；
第2　職業上の高い倫理基準を保ち、役立つ仕事はすべて価値あるものと認識し、社会に奉仕する機会としてロータリアン各自の職業を高潔なものにすること；
第3　ロータリアン一人一人が、個人として、また事業および社会生活において、日々、奉仕の理念を実践すること；
第4　奉仕の理念で結ばれた職業人が、世界的ネットワークを通じて、国際理解、親善、平和を推進すること。

理念とは何ですか？

2　ロータリーの理念
ロータリーは人道的な奉仕を行い、あらゆる職業において高度の道徳的水準を守ることを奨励し、かつ世界における親善と平和の確立に寄与することを目指した、事業および専門職務に携わる指導者が世界的に結び合った団体である。

人道的とはどういうことですか？

3　ロータリーの標語
超我の奉仕（Service above Self）：自己のために利益を得ようという欲望と、他人に奉仕をしようという善意と、それに伴う葛藤を和解させるためのロータリーの根本的な理想を効果的に表現（1911年にミネアポリスRCのフランク・コリンズが唱え、1950年に公式標語となり、1989年の規定審議会で第1標語となった）
最もよく奉仕する者、最も多く報いられる（One Profits Most Who Serves Best）

4　国際ロータリーの使命
ロータリークラブの世界的連合体である国際ロータリーの使命は、他者に奉仕し、高い倫理基準を促進し、事業と専門職務および地域社会のリーダーの間の親睦を通じて世界理解、親善、平和を推進することである。

ロータリー入門書（2019～2022年度版）

帯の言葉：

善意って何ですか？

RI会長代理、ウィルパー・F・ペルJR氏の地区大会メッセージより抜粋

・・・・・「もし善意というものがないなら、ロータリーはただの社交クラブだ。職業は金儲けでしかなく、社会奉仕というも施しにすぎず、国際奉仕は外交以外の何ものでもない。」ロータリーの綱領を実践する態度について、あるロータリアンがこのように非常に感動的な反省をおこなって、当時のアンスト・G・ブライトホルツRI会長はこれに深く感動し、しばしば引用しております。前会長が引用しているこの感動的な一文は、みなさんご存知のように、群馬県桐生ロータリークラブの前原勝樹パストガバナーが書いたものであります。

1　ロータリーの目的（綱領）（Object of Rotary）
ロータリーの目的は、意義ある事業の基盤として奉仕の理念を奨励し、これを育むことにある。具体的には、次の各項を奨励することにある：
第1　知り合いを広めることによって奉仕の機会とすること；
第2　職業上の高い倫理基準を保ち、役立つ仕事はすべて価値あるものと認識し、社会に奉仕する機会としてロータリアン各自の職業を高潔なものにすること；
第3　ロータリアン一人一人が、個人として、また事業および社会生活において、日々、奉仕の理念を実践すること；
第4　奉仕の理念で結ばれた職業人が、世界的ネットワークを通じて、国際理解、親善、平和を推進すること。

倫理と高潔と道徳の違いは何ですか？

2　ロータリーの理念
ロータリーは人道的な奉仕を行い、あらゆる職業において高度の道徳的水準を守ることを奨励し、かつ世界における親善と平和の確立に寄与することを目指した、事業および専門職務に携わる指導者が世界的に結び合った団体である。

3　ロータリーの標語
超我の奉仕（Service above Self）：自己のために利益を得ようという欲望と、他人に奉仕をしようという善意と、それに伴う葛藤を和解させるためのロータリーの根本的な理想を効果的に表現（1911年にミネアポリスRCのフランク・コリンズが唱え、1950年に公式標語となり、1989年の規定審議会で第1標語となった）
最もよく奉仕する者、最も多く報いられる（One Profits Most Who Serves Best）

4　国際ロータリーの使命
ロータリークラブの世界的連合体である国際ロータリーの使命は、他者に奉仕し、高い倫理基準を促進し、事業と専門職務および地域社会のリーダーの間の親睦を通じて世界理解、親善、平和を推進することである。

高　潔

- 人柄が立派で、利欲のために心を動かさないこと。また、そのさま。「高潔の士」「高潔な人柄」
- 人格やその人の思想が立派で気高いさまをいう。
- 普通の人は「仕事」で買われ、高潔な人は「人物」で買われる。
- 正直と密接な関係があるものが高潔です。高潔とは，結果はどうであれ，いつどんなときでも正しいことを考え行うことを意味します。

前原勝樹PG（リータリー入門書52p）

（桐生RC創立会員、1968-1969RI第355地区ガバナー）

ロータリーの終局の目的は人間関係を改善することによって、よりよい社会をつくり、平和な世界を築くために貢献することにあると思います。

その人間関係のためには一人一人の人間の善意を呼び起こし、奉仕の理想を発揚する必要があります。

そして、この奉仕の精神は人間同士が深い信頼と友情によって結ばれた時に、始めて発揚できるものですから、ロータリー運動の出発点は親睦活動によることを確認します。・・・・例会出席によって親睦が生まれ、それから奉仕の理想が発揚されるのですから、例会の一時間は楽しみながら訓練を受けられるロータリー独特の集会ということができます。・・実践に移すにあたっては、会員の誰もが職場という身近な舞台を持っています。・・

RLIテキストより

倫理と道徳の違いは何ですか？

a. 道徳は倫理と呼ばれている哲学の一部分です

b. 道徳や道徳的行動は、ある行動様式を取らせる神性な、より高いパワーのある信念を反映したグループの決定に基づくものです。倫理は是認される行動がグループによってなされた同意を反映したグループの決定に基づくものです。

c. 道徳は宗教に起因し、宗教によって誘導されます。倫理は人間の相互作用から導き出された一連のルールです。

d. 倫理は、宗教的な訓練や考え方に基づかない一連の行動規則を持った社会を象徴し、どんな信念のもとでも消失することのない枠組みを意味している。

社会奉仕に関する1923の声明

社会奉仕に関するロータリーの方針は、1923年国際大会で採択され、以後の国際大会で改正された声明で述べられている。

1）では、「超我の奉仕」、「最もよく奉仕する者、最も多く報いられる」・・。

2）

3）

4）奉仕する者は行動しなければならない。従って、ロータリとは単なる心構えのことをいうのではなく、また、ロータリーの哲学も単に主観的なものであってはならず、それを客観的な行動に表さなければならない。そして、ロータリアン個人もロータリー・クラブも、奉仕の理論を実践に移さなければならない。・・・・・・・

5）

6）

4　国際ロータリーの使命

ロータリークラブの世界的連合体である国際ロータリーの使命は、他者に奉仕し、高い倫理基準を促進し、事業と専門職務および地域社会のリーダーの間の親睦を通じて世界理解、親善、平和を推進することである。（2019年手続要覧5p）

国際ロータリーの使命は、職業人と地域社会のリーダーのネットワークを通じて、人々に奉仕し、高潔さを奨励し、世界理解、親善、平和を推進することである。

5　ロータリ財団の使命（2019年手続要覧5p）

ロータリー財団の使命は、ロータリアンが、健康状態を改善し、教育への支援を高め、貧困を救済することを通じて、世界理解、親善、平和を達成できるようにすることである。

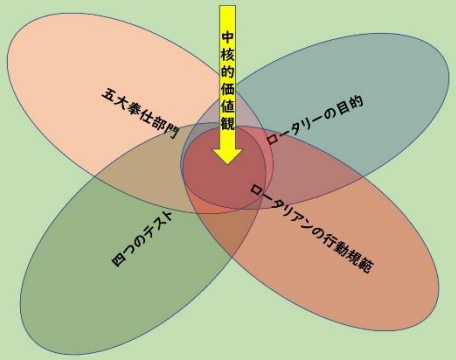
中核的価値観とは？

- 五大奉仕部門
- 四つのテスト
- ロータリーの目的
- ロータリアンの行動規範

に共通の価値観は何ですか？

ロータリーの標語

1. 第1標語：「超我の奉仕」（Service Above Self）自己のために利益を得ようとする欲望と、他人に奉仕しようとする義務感と、それに伴う衝動から起こる心の争いを和解させようとするロータリーの根本的な理想を効果的に表現していると言われる。（利己と利他の和解）：奉仕哲学
2. 第2標語：「最もよく奉仕する者、最も多く報いられる」（One profits most who serves best）奉仕は報酬の基本であるという根本的な真理と理想を教えたもの。：実践理論（2010年にThey→Oneに変更された）
3. ロータリー財団の標語「世界で良いことしよう」（Doing Good in the World）



中核的価値観

価値観は、組織の考え方と方向性を定める原動力であり、戦略計画で最も重視される要素である（2007年に採択）

◆親睦（Followship）：生涯にわたる友情を育む
◆高潔性（Integrity）：倫理と高潔性は、約束を守りぬく
◆多様性（Diversity）：さまざまな考え方をつなぐ
◆奉仕（Service）
◆リーダーシップ（Leadership）：リーダーシップと職業のスキルを生かし、地域社会の問題に取り組む

大都会につくる住居関係

続ける人の仲間と会合を開くに至った温のりはどのようなものだったのでしょう。シカゴに戻ると、またいやな生活を送らなければなりませんでしたが、元気だけはおう盛でした。ウィークデーにはがっかりさせられることもたくさん起こりましたが、それでもまあ、よかったのです。というのは、仕事が忙しくて、自分自身のことなど考えている暇がなかったからです。これに反し、日曜や休日はもの悲しい日でした。日曜の朝は下町の教会へゆけばよかったのですが、長い日曜の午後はどうにもならないほど孤独でした。あの、私の故郷のニューイングランドの谷間の緑の原や、心優しい昔の友人たちを、どんなに恋こがれたことでしょう。

と、その心境が書かれています。そして、ある晩、私は同業の友人に誘われて、郊外の彼の家を訪れました。夕食後、近所を散歩していると、友人は、店の前を通るごとに、店の主人と名を呼んで挨拶するのです。これを見ていて私は、ニューイングランドの私の村を思い出しました。そのとき浮かんだ考えは、どうにかしてこの大きなシカゴで、さまざまな職業からひとりずつ、政治や宗教に関係なく、お互いの意見をひろく許しあえるような人を選び出して、ひとつの親睦関係をつくれないものだろうか、ということでした。こういう親睦関係ができれば、必ずお互いに助け合うことになるはずです。

このときが、ロータリーの基礎となるインスピレーションを得たときなのでしょうか。しかし、彼はすぐにその考えを実行に移すことはしませんでした。その理由について、

何ヶ月も、いや、何年を経ちました。大きな運動を生かすためには、信念をもった人が、しばらくひとりで歩くことが必要なのです。私はほんとうにひとりで歩きました。そして最後に、1905年2月、3人の若い実業家を呼んで会談し、私たちすべてが、自分の村で知っているような、お互いの協力と気取らない友情を深めるための簡単な計画を彼らの前に提示しました。彼らは私の計画に賛成してくれたのです。

ポール・ハリスの、生まれ故郷ラシーンでの出来事から始まり、少年時代をすごしたウォーリングフォードでの生活、5年間の放浪生活、これらのすべてにわたる長い物語があるのだと思います。また、語られることはほとんどないのですが、最初に集まったほかの3人にも、そこに至るながい道のりがあったに違いありません。

ロータリーのような運動が始まる時期としては、この20世紀の初めほどよい時期はあり得なかったでしょう、それを育てる都会としては、男性的で、しかも機種的な、この矛盾に満ちたシカゴほど、適した町はほかになかったろうと思います。当時シカゴがなやまされていた悪は、アメリカの至るところに見られました。概していえば、ビジネスは奢されていたのです。消費者や従業員、あるいは競争相手といったものに関して、高い倫理的な基準にあがうようなことは行われていなかったのです。自分たちの住む町を良くしようなどという精神は、ほとんどどこでも低調でした。すべてが食いほうに変わってゆくべきときでしたし、そういうときがこなければならなかったのです。

シカゴというアメリカの中西部第一の大都会から、そして人種的、政治的、経済的、宗教的な極端と極端とが出会い、衝突し、そして究極的には、何か均質なものができ上がりつつあった大きな社会の渦巻のなかから、ロータリーは姿を現わしたのです。現在でも、人種の坩(る)場(つぼ)アメリカはシカゴでなおはげしく煮えたぎっています。愛国的な市民たちは、最後にはおいしい料理ができることを心から信じながら、質のよい材料をこの坩場のなかに入れる努力を続けています。ロータリーは1905年、湖のほとりの町で上演されていた芝居の一場面だったのです。この場面の登場人物は普通の階層の人たち実業家と専門職業人でありました。同種の職業の他の人たちとよくに区別されるような点はないかもしれませんが、この人たちは、よく使われる言葉で「社会の有益な分子（ベター・エレメント）」と名づけてよい人たちを、かなりよく代表していたといってよいのではないでしょうか。

ポール・ハリスは、ロータリーに至った背景をこのように表しこの章を結んでいます。これが、現在、世界に120万人を擁する国際ロータリーの、草々の物語です。

ロータリの友誌（2020年7月・8月・9月）

連載コミック「ポール・ハリスとロータリー」

第1章　ポールの生い立ち（前半）：7月号

ポールの生い立ち（後半）：8月号

第2章　5カ年の「愚行」（前半）　：9月号

工場、大学講師、俳優、新聞記者、カウボーイ、ホテル事務員、営業、水夫、農園

ロータリーの父

ロータリー財団の始まりといえば、アーチ C. クランフを思い出される方も多いでしょう。彼がどのような経歴の持ち主かご存じですか？『奉仕の一世紀　国際ロータリー物語』には、その男、アーチ・クランフは驚くべき人物だった。1869年にペンシルベニア州カヌートビルの貧しい家庭に生まれ、まだ幼少の頃、両親と2人の兄はオハイオ州クリーブランドに移住した。家計の足しにするために、12歳で学校を辞めて仕事に就いた。16歳の時、クヤホガ材木会社の使い走りになった。自分の考えて夜間学校に入学し、1日の大変な仕事の後、電車賃を節約するために、片道4マイル（6.4km）の距離を歩いて学校に通った。

会社の経営が危なくなった時、クヤホガ材木会社はクランフをマネージャーに昇格した。彼は会社の経営を好転させ、米国中西部の材木業界で最も収益性の高い企業の1つにまで発展させた。独学の元使い走りの少年はその後、同社を購入し、さらに銀行や汽船会社など、数々の企業の社長や副社長に就任した。

18歳のとき、クランフはフルートの演奏を独学で学んだ。3年後、フルートの名手となった彼はクリーブランド・シンフォニー・オーケストラのフルート演奏家となり、その後14年間シンフォニーで演奏を続けた。

1911年「材木――卸売ならびに小売」の職業分類でクリーブランド・ロータリー・クラブの創立会員となったクランフは、ロータリーでも事業や私生活におけるのと同じ素晴らしい業績の道をたどった。1912年にはクラブ会長になり、1916－17年度国際ロータリー・クラブ連合会会長になった。

と、彼の生い立ちについて書かれています。

始まりは26ドル50セント

ポール・ハリス（1868年4月19日生）は、ジョージ・ハリスとコーネリアの次男として生まれた。ポール・ハリスの両親は非常な浪費家であり、ポール・ハリスが三歳の時に破産。生まれたウィスコン州から祖父の居るパーモント州で祖父母に育てられた。祖父母は資産家で賢明にして厳格であった。祖父母の教育と、暮らした町の人々が互いに職業を利用しあって楽しく生活していたことがハリス少年の記憶に残り、後にクラブ構想の発端となったと言われている。そこでハリスは、友情、誠実、愛を体験した。アイオワ大学法学部に入学した時、祖母から「ポール、あなたは世の中の人々に大きな借りがありますよ。一人前になった今、一生懸命働いてその借りをお返しするような立派な生活をしなければなりません」と言われている。23歳で法律の学位を取得して卒業。5年間はアメリカと世界各地の見聞と職業体験を決意し、サンフランシスコで新聞記者となり、ワシントンでも新聞記者、船会社の家畜係、トウモロコシの缶詰工場などの職業に就いている。この5年間の経験から職業と親睦の偉大さを知ったのである。やがて弁護士事務所を開業し、繁盛していたが淋しい思いでいた。事件の依頼人は利欲のために嘘をついて依頼をしてくる。それを見抜くことが仕事上必要であり、そういう人達ばかりを相手にしている純真なポール・ハリスは悲しく淋しい思いで仕事をしていた。もっと人間らしい温かい気持ちで心を許せるような人との付き合いを求めていた。

1923年、そのとき日本では

さて、読者の皆さまは、1923年という年に何か聞き覚えはないでしょうか。ご年配の方には、大正12年といった方がわかりやすいかもしれません。この年、日本では関東大震災が起こりました。

こんな状態で、気息奄々（きそくえんえん）として生きのびて来た東京ロータリークラブに、一喝、活をいれたのは、幸か不幸か、あの関東大震災であった。1923年9月のことである。

東京全滅の報は、ただちに電波にのって世界中に伝えられた。救援の手は各国から差しのべられた。東京ロータリークラブを名指して寄せられたそれらの救恤は、大阪R.C.経由で、送られてきた。R.I.からの¥74,216.16を筆頭に、17ヶ国、503ロータリークラブにのぼり、その合計は、¥89,161.12に達した。今日の貨幣価値に換算すれば幾らになるか、恐らく、3億円近いものになるであろうが、それは、今日の3億円とは比較にならない巨額なものとして、当時の会員の眼に映じたことは間違いない。

と、RIならびに世界中のロータリークラブから寄せられた支援がいかに大きなものであったかが、記されています。前出の『ロータリー・モザイク』で「ハロルド T. トーマスは、

ロータリーが1923年に成人に達した分野がほかにもう一つある。国際大会が国際協調を呼びかけてから三カ月も経たないうちに日本の東京と横浜の両市が地震と火災のため荒廃に帰した。次に示すのは公式記録の抜粋からである。

「日本の大震災（9月1日）がもたらした火災が鎮火するかしないうちに、数千ドルに上る義捐金が全世界各地のクラブから東京ロータリークラブに流れ込み始めた―そして、特別救済資金を調達した国際ロータリーからも。東京ロータリーは良識をもってこれらの義捐金を分配した。入院患者達のために市内の各病院に、東京と横浜の小・中学校に、東京孤児院の構内に家を失った孤児のための二階建の“ロータリー・ホーム”を建設するために。」

ロータリーの酵母は地域社会の中で、国家の中で、そして全世界の国家群の中で、作用していたのである。

世界各国のロータリーから寄せられた義援金は、生まれて間もない、まだロータリーがどのようなものなのかよくわかっていなかった東京ロータリークラブの会員の意識を大きく変えたと伝えられています。現在の日本のロータリアンたちが一生懸命に奉仕活動をするのも、そのときの恩返しの意味が込められているのだといわれる方もいらっしゃいます。

決議23－34「社会奉仕活動に関する1923年の声明（1923 Statement on Community Service 」

ロータリーの歴史（1905年～1923年）

ユニティ・ビル711号室であげた産声

それは、1905（明治38）年2月23日である。このころは、自動車がようやく実用化の段階に入ったばかりで、まだ馬車の方が幅を利かせており、飛行機もそれより約1年ばかり前、ライト兄弟によって発明されていたが、ほんの2～3分間空に浮かぶことができるという程度であった（日本でいえば、日露戦争の終わった年にあたる）。

この年の2月23日の晩、米国イリノイ州のシカゴで4人の人がデアボーン街にあるユニティ・ビルの711号室に集まった。4人というのは、弁護士のポール P.ハリス、石炭商のシルベスター・シール、鉱山技師のガスターバス E.ローア、洋服商のハイラム・ショーレーである。“ガス”ローアの事務所であるこの部屋は狭く、机が1つとあまり掛け心地のよくないいすが4つ置かれているほか隅に洋服掛けがあり、壁には写真が1～2枚と工事関係の図表が掛かっている。当時のありふれた事務所であったようだ。4人は、ポール・ハリスが過去5年の間あたためてきたアイデアについて語り合った。

簡単にいうと、お互いの事業あるいは職業上の結び付きを通じて、友好的交友関係を築くことができるはずであり、またそうするべきであるというのである。仕事の上での関係が、友情の妨げとなることはないと、ポールは考えたのである。

では、ポールが集めたこの4人はどんな人であったろうか。ポールは、その著『THIS ROTARIAN AGE（ロータリーの理想と友愛）』の中で、この点につき次のようなことを書いている。

「湖畔（こはん）の一都市を舞台として、一場のドラマが始まった。このドラマがどんな意義をもつものであるか、何人も予測し得たものはいない。登場人物は、世の平凡な道を行く実業家および職業人であって、必ずしも一頭地を抜くほどの特質を備えた人ではなかった。しかし、一般的な意味で、“立派な人”と表現しても差し支えない人々であり、4人とも気が合っていて仲が良く、めいめい業種の異なる立派な事業あるいは職業を持っていた。彼らは、信仰、人種、政治的意見の相違に関係なく集まった人々なのである」

その晩、711号室で語り合った4人は、話が進むにつれ、職業を通じて結ばれた関係は、個人的な友情に発展させることができるし、またそうすべきであることを、お互いに一段と深く認識し合ったのである。そして、さらに話し合いを続けた結果、このような交友関係をはぐくむためには、何らかのクラブをつくることが一番良いという結論に達したのであった。

ロータリークラブという名称は、このとき、その場で決められたわけではなかったが、実質的には、1905年2月23日の晩に開かれたこの会合が、世界最初のロータリークラブの第1回の会合となったのである。

決議23-34が書きおろされて以来、既に50年間にわたって、全世界における実際上の経験に基づく討議・討論が行なわれた。この決議が出てきた背景について、ロータリーの創始者ポール・ハリスは、その著『ロータリーの理想と友愛』の中で次のように述べています。

そのようにして月日の推移とともに漸く台頭してきたものは、ロータリー内部における思想の対立であった。ロータリーへの適応性において、最も重要で最も優秀な機能の一つと考えられた職業奉仕（Vocational Service）の支持者は、社会奉仕（Community Service）が多くのクラブ、殊に比較的小さな土地におけるクラブの会員を容易に独占したという事実を、ある種の羨望をもって眺めるようになった。

ロータリーはその成立以来一貫して職業に関する徳義の向上をうたってきたのであったが、1913年ミード会長がロサンゼルスクラブの例をあげて社会奉仕を奨励し、またエドカー・アレンEdgar F. Allenの提唱した身体不自由児の施療救済運動がアメリカ各州に及んでついにそれが「国際身体不自由児奮協会Interntional Society for the Welfare of Crippled Childrenに発展してロータリーの看板事業になってくると各クラブは社会奉仕を競い、行き過ぎて慈善クラブと変わらぬものもでてきてきた。

そこでロータリーの1業種1人制は職業を通じての奉仕によってのみ意義あるものとする者はこの際、社会奉仕の項を綱領から削除すべしと極論するようになった。

しかしロータリーの理想の実現にはまず社会において認められることが先決で、それには社会奉仕を実行する必要があるという現実論も有力で、それがまた期せずして大都市のクラブと中小都市のクラブとの対立ともなってあらわれてきた。

さらに社会奉仕の主体をクラブにおくか会員個々の活動にまかすかについて論争され、やがてこれらの対立がロータリーの分裂の危機をはらむに至り、ついに1923年セントルイス国際大会で34号決議がでてきたのである。

ロータリーの歴史を立体的に考察してみると、1923年にかの有名な決議23-34を採択した時にロータリーは成年に達したといえそうである。

この年セントルイスの大会で、時の米国大統領ハーディングはこう言った。

「仮に私の力で世界中のあらゆる津々浦々にロータリーを広めることができるとしたら、私は躊躇なくそうするであろう。」

決議23-34はあらゆる意味において、すばらしい労作であった。この決議の中には“一体なぜロータリーを必要とするのか？　そして、ロータリーの基本方針とプログラムはなぜかく定められているのか？”という疑問に対する回答が含まれている。ここでも、必要はその求むる人を生んだのであった。

1936-37年度の国際ロータリー会長になる運命を背負っていたウィル・R・メーニアー・ジュニアがセントルイス大会の決議委員長であった。私はこの大会に参加したロータリアン達が言うのを聞いたことがある。「大会においてこの決議に関連する諸問題についての討議が行われている間も、ウィル・メーニアーは昼夜を分かたず決議23-34と取り組んでこれを書き上げたのだった」と。

●本年度会長テーマ●

「ロータリーとクラブの未来をみんなで考え語り合おう」

http://hj-rc.jp/

ロータリーの運動を国際的な規模にもっていくに当たって、私自身の5年間にわたるロマンチックな放浪生活が大いに役立ちました。あの放浪がなかったら、ロンドン、パリ、ローマ、ベルリン、その他世界の都市にロータリー・クラブをつくるというビジョンをどうして私がもつことができたでしょうか。他の人たちならともかく、私にはとてもしてもなかったでしょう。と、無駄ではなかったと、述懐しています。

ロータリーは、友情を大切にしています。ロータリアン同士はもちろん、それぞれのロータリアンがそれぞれの職業を通じて、また、それぞれの人生の中で築き上げてきた友情が、ロータリーの発展に寄与することを、創設者ポール・ハリスは身をもって、ロータリアンたちに教えてくれているのかもしれません。

1923年、アメリカ・ミズーリ州セントルイスで開催された国際大会、セントルイス国際大会で

かつて決議23-34という言葉をよく耳にし、目にしました。『ロータリーの友』でも、決議23-34について書かれた記事がたくさんあります。あるとき、決議23-34という言葉を載せたら、「それは何のことですか」という問い合わせがありました。そのころから、決議23-34と聞いても何のことかわからないという方が、徐々に増えてきたように思います。今これをご覧になっている方の中にも、わからないという方は多いかもしれませな。

決議23-34は、社会奉仕活動に対する方針（Policy Toward Community Service Activities）のうち、「社会奉仕活動に関する1923年の声明（1923 Statement on Community Service ）」として『手続要覧』に掲載されています。一般的に決議23-34といわれているのは、これが、1923年に開催されたセントルイス国際大会に提出された第34議案であったからです。

この文章は長くてすべてをここに掲載することはできませんが、ハロルド T. トーマスは、その著『ロータリー・モザイク』で、

この決議の中に盛り込まれている方針とプログラムの適用について推奨されている技法の若干を要約すれば次の通りである。

実行の必要に迫られている仕事は何か？　地域社会の公共施設の中にその仕事を手がけることのできる施設があるか？　もしあれば、それに協力し、それに力を貸せ。重複してやってはならない。また、もしそのような施設がなかったら、まず適切な企画をもって仕事をやり始めよ。やがてそれは独自の施設出現の口火となるであろうと、述べています。また、その意義については、

今日、使用しているクラブ定款・細則は、どのようにして定められていったのでしょうか。また、今日、ロータリアンがその拠り所としているロータリーの綱領（目的）はどのようにして生まれたのでしょうか。

最初の定款ができたのは1906年1月で、（1）会員の職業上の利益の増進、（2）親交と社交のクラブに普通は帯する望ましい事柄の増進、をその目的としていたが、その年のうちに、（3）シカゴ市の最善の利益を振興し、会員間に市民としての誇りと忠誠の精神を鼓舞することが加えられた。　とあります。

初期のロータリーには細則も定款文書もなかった。1905年来のシカゴのロータリアン、チャールズ A.ニュートンが1927年にのこしたメモによると、「私たちは自分たちの規則を完全に理解した紳士協定を作成しようとした。会員は公開の会議で、口頭果で選ばれる。一票でも反対票があれば、入会できない。」

全国的な運営組織のなかった最初の16クラブは、一般に、シカゴ・クラブの定款と細則をそのまま採用していた。法による義務付けがあったためではなく、その方が手っ取り早かったためであった。全米連合会理事会の初回の会合から、役員らは全クラブを拘束する標準的な定款を定める必要性を認識していた。1911年にオレゴン州ポートランドで第2回目の大会が開催される頃には、この問題は緊急の課題となっていた。ロータリーは3カ国に36クラブを有する規模に拡大し、各クラブがそれぞれ独自の定款と細則を掲げていたのである。

シアトルの J. E. ビンカム議決案委員会委員長は、ポートランド大会に集まった代表委員を前に、クラブがモデル定款と細則を採用することを議決案委員会は勧告すると報告した。この勧告を受けて、ポール・ハリス全米連合会会長はこれらの文書を作成する委員会を任命した。シアトルのアーネスト L. スキールを委員長とするこの委員会は、一年をかけてモデル定款・細則を草案した。スキールがこれを1912年のミネソタ州ドゥルースでの大会での発表すると、代表委員の圧倒的な支持を受けて採択された。その後数年、定款細則は改訂され、一部は書き直されたが、中心的なテーマは今日も変わらずロータリーを導く道しるべとなっている。

しかし、定款があるということは、必ずしもすべてのクラブがこれを使い始めたという訳ではない。ロータリアンは実業界の指導者であり、意志決定者であり、規則を課されるよりも、自分で設定するのに慣れていた。

1915年、国際連合会は、加盟クラブに300の定款があり、したがって目標も300細あることを発見した。ロータリーが目指したのは200の異なる目標や原則に沿う200の異なる組織ではなく、1つの統一された運動になることであった。

ミネアポリスのアレン D. アルバート1915-16年度国際ロータリー会長は、ロータリー・クラブ国際連合会の定款と細則を起草する委員会の委員長にアーチ・クランフを任命した。クランフは1915年サンフランシスコ大会で委員会の報告書を発表し、代表委員が全会一致でこれを採択した。それから1年のうちに、委員会はもう1組の書類を作成した。各ロータリークラブのモデル定款・細則となるものである。クラブの名称、綱領、会員資格と分類、区域限界、特定の政見支持の禁止など、重要な項目は標準化した。1916年ジンシナティ大会の代表委員がモデル定款・細則を採択し、すべての新設クラブにこの採用を義務付けた。「既存のクラブは既得権が認められる（連合会に残ることが許可される）が、地元クラブの定款に今後変更を行う場合は、国際連合会理事会の書面による承諾を得なければならない。」とチェスリー・ペリーがThe Weekly Letter（週報）に書いている。

シカゴから全米へ、そして世界へ

ロータリーはシカゴに近い街から少しずつアメリカ全土へと広がっていったわけではありません。2番目のクラブは広大なアメリカ大陸を一挙に横断して、西海岸のサンフランシスコにできたのです。なぜ、サンフランシスコだったのか、その答えは『奉仕の一世紀　国際ロータリー物語』に見つけることができます。

1908年6月、青年セールスマンのマニュエル・ムノズがシカゴからサンフランシスコに到着し、キャデラック・ホテルにチェックインした。次の日のタ方、ロビーでテーブルの前の椅子に腰掛けて、ムノズは翌日の予定を立てていた。2年前の大地震以来、再建がまだ続いているこの街に不慣なため、テーブルを挟んだ向かい側の男性に、道案内を請うた。こうして、マニュエル・ムノズはその時同じホテルに住んでいたホーマー・ウッド弁護士に出会った。話し始めると、会話はどの通りがどこにあるという話題から大きく外れた。並の職業、生まれ故郷、シカゴとサンフランシスコの違いなど、話がはずんだ。それから、マニュエルはポール・ハリスの夢語を思い出して、ホーマーにロータリー・クラブについて話った。「ここに勢手がおり、ロータリーの種を播く絶況な大地があると思っていたのです」とムノズは述懐している。若い弁護士には、これが非常に興味深いアイデアに思われた。彼は故文家であり、取引と友人が増えるというメリットが魅力であるし、このロータリー・クラブは街のどのようなクラブとも違っていた。会合を終えた翌、ムノズはシカゴのポール・ハリスに手紙を書くように勧めた。

ホーマーの手紙がサンフランシスコから届くと、ポール・ハリスは天にも上る想いだった。サンフランシスコは、彼が若き放浪時代に、駆け出し記者として働いた街だった。次の街といえば、ニューヨークか、ボストンか、デトロイトか、はたまたジャクソンビルかと頭に描いていたが、サンフランシスコでも無論異議はない。彼は直ちに返事を書き、シカゴ・クラブの定款・細則を同封して送った。この書簡がシカゴから届くと、ホーマーはこれを持って親友のチェスター H.ウールシー博士を訪れ、このようなクラブのサンフランシスコにおける可能性をどう思うか意見を求めた。

こうして、サンフランシスコRCは、1908年11月12日に創立の日を迎えたのであった。その後、アメリカ国内に徐々に広がっていったロータリーは、ついに国境を越え、カナダ・マニトバ州ウィニペッグRCが結成されるに至りました。この時の経過については、

1910年11月、全米ロータリー・クラブ連合会が結成され、その第1回目の年次大会が開催された3カ月後、シカゴのロータリアン、アーサー・フレデリック・シェルドンがチェス・ペリーに聞くべき発見を伝えた。シェルドンはちょうどカナダのマニトバ州ウィニペッグから帰ってきたところで、そこでシカゴ滞在中にロータリーについて知っていたというマッキンタイヤー氏と会った。彼はシェルドンに自分もロータリアンであること、ウィニペッグにできた30余名の新クラブの会員であることを伝えた。地元の実業家がロータリー・クラブを結成したが、米国の人間には誰も連絡していないという。

チェスリー・ペリーはただちにマッキンタイヤーに手紙を書き、彼のクラブが全米連合会に加盟することの価値を説いた。クラブで検討に検討を重ねた後に、ウィニペッグ・クラブは1912年2月に連合会加盟を申請し、3月1日に認証された。ウィニペッグのロータリアンに、E.フレッチャーがミネソタ州ドゥルースで開催された1912年大会に出席した。彼が「全米ロータリー・クラブ連合会から国際ロータリー・クラブ連合会に名称を変更する動議を提出します」と発言すると、一瞬の沈黙の後、会場がどよめき、満場一致での動議が採択された。

と、『奉仕の一世紀　国際ロータリー物語』に書かれています。こうして国際組織となったロータリーは、その後、大西洋を渡り、イングランド、アイルランド、北アイルランド、スコットランドへと広がっていきました。アジアで最初にロータリークラブができたのが、フィリピン・マニラで、1918-19年度のこと。日本に渡って東京RCが承認されたのが、1920-21年度のことです。この年度には、オーストラリア、ニュージーランド、メキシコ、フランス、スペインも新規加盟しています。現在では、168か国にまで広がりました。

ポール・ハリスがロータリーを創設するまでに5年間の放浪生活をしていたことは、本誌8月号でご紹介しましたが、『ロータリーへの私の道』で、彼は、

ロータリーが、文明世界全体に定着していくのは間違いないと主張することはまったく愚かな考えだと、強く言い張った人びとも、結局は、旗を下ろさなければなりませんでした。しかしそれは、私が1910年にシカゴで開催されたロータリー・クラブ全体の第1回大会と、もう一つは、1911年にオレゴン州ポートランドで開かれた第2回大会で、予言したことでした。

1917年、アーチ・クランフはアメリカ・ジョージア州アトランタで開催された国際大会で、「ロータリーが基金をつくり、全世界的な規模で、慈善、教育、その他、社会奉仕の分野で、何かよいことをしようではないか」と提案しましたが、その背景には、彼の生い立ちが影響していたのかもしれません。

彼の提案は、同大会で採択されました。ロータリー基金（ロータリー財団の前進）への最初の寄付は、1917年、ミズーリ州カンザスシティーロータリークラブからの、26ドル50セントでした。今日のレートで計算すると、3,000円と少しというところですが、今から約90年前のことです。現在の物価に換算するとどのくらいの金額になるのでしょうか。アメリカと日本の違いもあり、単純に換算することは難しいのですが、私たちが単純に考えているようは、はるかに多い金額だったのかもしれません。

初めはゆっくりと

さて、今日、世界中で大きな貢献をし、重要な役割を果たしているロータリー財団が、はじめから順風満帆（じゅんぷうまんぱん）であったかというと、決してそうではなかったようです。

続く数年間、クランフは一人芝居をしているように感じたに違いない。彼は人気も高く、尊敬された指導者であり、ロータリー基金が新しいロータリー・クラブの設立や人道的救援の役に立つという彼の提案は好意的に受けとめられていた。しかし、6年が経っても基金の残高はやっと米貨700ドルに達したに過ぎなかった。

と、前出の『奉仕の一世紀　国際ロータリー物語』に著されています。

生みの苦しみを味わっていたこの基金も、基金総額が5,739ドル7セントに達した1928年のミネアポリス国際大会で、この基金による事業開始の時がきたとして、基金の名称をロータリー財団と改め、国際ロータリー定款・細則も改定されました。

この変更で、すべて元RI会長で構成される管理委員会が新しい財団を運営し、資金は国際ロータリーと別に管理することが規定されました。ロータリアンの善意で集まったお金が最初に使われたのは、その少し後のことです。前出の本によれば、

1929年の株価暴落後、さまざまな慈善活動に対する寄付金が枯渇するようになった。ポール・ハリスが、ロータリー財団に最初の拠出を要請したのはその時であった。財団は、オハイオ州エリリアのロータリアン、エドガー F.「ダディー」アレンの発案で1919年に活動を開始したInternational Society for Crippled Children（国際障害児協会）のために500ドルの小切手を送った。とあります。

ロータリー100年の歴史の中で、時代やその背景の変化にともなって、定款や綱領の文言は変わってきました。そして、今後も変わっていくことでしょう。でも、そこには、決して変わることのない、100年間、脈々と受け継がれてきたロータリーの精神があります。

大きな役割を果たしたチェスリー・ペリー

4人の会合から始まったロータリークラブ（RC）は、徐々に会員の数を増やしていきました。ロータリーの創始者ポール・ハリスは、世界中にロータリーが広がっていくことを望んでいましたが、シカゴRCの会員の多くは、その考えに賛同しませんでした。そこで、ポールは、自分自身で実践することによって、夢を実現しようと考えたのです。ロータリーは、シカゴからアメリカのほかの都市へ、そして国境を超えてほかの国へと広がり始めました。ポール・ハリスは著書『ロータリーへの私の道』で、ロータリー運動を拡大していくに当たって、初代事務総長となったチェスリー・ペリーが果たした役割について、以下のように書いてたたえています。

この人がいなかったら、ロータリーに何ができたか。その人の出現はそれほど大きな意味をもっていたのです。チェスリー・R・ペリーは、シカゴ・クラブの活動に大いに熱意を傾けていたとはいえ、ロータリーの運動を拡大してゆくことに関心をもつようになるまでには、しばらく時間がかかりました。しかし、そうなったとき、私は彼がほんとうにありがたいパートナーであることを知ったのです。

チェスが「世界じゅうにロータリーを」という考えに転向したについては、ちょっと変わったいきさつがありました。新しくシカゴ・クラブの会長になったものが、ロータリーを「世界に広げる」ことに賛成できなかったので、チェスをクラブの拡大委員会の委員長に任命しました。もちろんそれは、不合理で実現の見込みがないと考える拡大運動に賛成の人たちを、接折させるためであったことはいうまでもありません。

私としては、シカゴ・クラブから総スカンを食うか、拡大委員会の新任委員長をもっと広い視野をもつように改宗させるか、どちらかをやらねばならないことになったわけです。

そこで、ある日曜日にチェスが暇なときを見計らって、電話をかけることになりました。ふたりの話しあいの間に、チェスは「ねえ、ポール、君が考えている理想に比べると、シカゴ・クラブなんてどうでもいいなどと、どうして考えるのかね」と聞きました。

私が それにどう答えたか覚えていませんが、これは容易ならぬ事態だと感じて、私の考えを守るためにいっせい射撃を始めました。チェスはそのときあまり多くを語りませんでしたが、私にとってはそれで十分でした。受話機をおいたとき、味方ができた、もう大丈夫だと確信しました。そのすぐあと、彼と私は、他の人たちからも助けてもらいながら、現存のクラブの連合会をつくる計画にかかりました。チェスは、ロータリー・クラブ全体の第1回大会を計画し、組織するのに大忙しになりました。

シカゴのロータリアン仲間の何人かは、前から乗り気で助けてくれていました。彼らはアメリカ国内に関しては可能性があるとみていたのですが、世界的な運動になる可能性まで頭にいかなかったのです。ほとんどがシカゴ以外の都市につくられたクラブのほうが、より視野の広い哲学を発展させるのに熱心で、状況に対して新鮮な見方をしていたくらいです。

チェス・ペリーは、肝どこころをすべてつかまえて、万事を公平に評価する力をもっているようにみえました。彼はロータリーを感情的にだけでなく、知的にも大切にしていました。私がひとりで戦う必要はもはやなくなりました。チェスがいつも私の傍らに、いや、いつも私の前にいてくれました。彼は頼志清々でした。

ポール・ハリスは同書に、「チェス・ペリーと私がいっしょにうまく仕事をしてゆくことができたことは、ロータリーにとって大きな天の恵みだったと思います。おそらくそれは、私たちがロータリーによって感化されていたことによるものではないでしょうか。ある立派なことを全身全霊を打ち込んでやれば、必ずそのよさが自分自身に返ってくるものなのです」と書いています。

これこそ、「最も良く奉仕する者、最も多く報いられる」ということなのでしょうか。このモットーの産みの親、アーサー・フレデリック・シェルドンと彼が親交があったことは言うまでもないことですから。

ロータリー財団（TRF）

1. 理念：Doing Good in the world
2. 目的：博愛、慈善、教育、人道的
3. 使命：（1）健康状態の改善、（2）教育への支援、（3）貧困の救済、（4）世界理解・親善、平和の達成
4. 組織：非営利法人の財団法人（1983年登記）、RIが唯一の法人会員、管理委員会（理事会）、管理委員長（理事長）、管理委員（理事）、事務総長はRI事務総長が兼任
5. 基金：年次基金、恒久基金
6. シェアーシステム

社会奉仕に関する1923年の声明　：ロータリーの精神的基盤

1）～6）

1）ロータリーは、基本的には、一つの人生哲学であり、それは利己的な欲求と義務およびこれに伴う他人のために奉仕したいという感情のあいだに常に存在する矛盾を和らげようとするものである。この哲学は奉仕ー「超我の奉仕」の哲学であり、これは、「最もよく奉仕する者、最も多く報いられる」という実践的な倫理原則に基づくものである。

上記声明は、「決議23-34」と言われているが、時代にそぐわないという理由からRIで何度も完全撤廃の決議案が出されているが、「決議23-34」を信奉する日本ロータリアンから猛烈な撤廃反対の声が上がり、完全撤廃は避けられた。特に第一項は永遠にロータリアンの活動哲学として残すべきものである。

ロータリークラブの歴史から学ぶ

（「ロータリー入門書」、「ロータリー情報集」、「ロータリアンをめざして」より抜粋）

国際ロータリー・クラブ連合会の新しい定款で最も根本的な変更は、ロータリーを地区と呼ばれる10の地理的単位に分けたことにあった。これによって、連合会の綱領を推進し、クラブを新設し、既存クラブの利益を増進し、それらを国際連合会理事会の一般的な監督の下で行うために、「地区ガバナー」という新しい看護さが創出された。90年後の今日も、地区ガバナーは国際ロータリー理事会と地域のロータリアンとの間のリンクとして機能している。あい年月のうちに、ロータリーの定款は何度か改定されたが、文化的あるいは地理的変化に応じて行われた部分的修正を除き、改定は報微なものであった。

ロータリー要綱とロータリーの綱領

定款と細則は連合会とクラブが守る規則と手続を定めたが、「ロータリーとは何か？　ロータリアンは何を信じているのか？」という基本的な問いかけに答えるものではなかった。こういった中心的価値観は、もともと「ロータリーの宣言」と呼ばれたスピーチ、後に「ロータリーの綱領」と簡潔にまとめられている。

シアトル・ロータリー・クラブがその信条を定義する要綱を作成したのは、ほぼ発足の当日と言ってよい。同クラブのジェームス・ビンカム、アーネスト・スキール、ロイ・デニーの3名はクラブの方針声明書に手を加え、ポートランドで開催された1911年の第2回年次大会で「ロータリー要綱」案として発表した。5項目から成る声明文は、会員の職業分類制度、公明正大な商取引の公約、奉仕がすべての仕事の基礎であるという考え方を提示した。要綱は「最もよく奉仕する者、最も多く報いられる」という言葉で締めくくられていた。

ロータリー要綱が採択された1912年8月の同日、代表者たちは連合会の「綱領」も承認した。1906年に採択されたシカゴ・ロータリー・クラブの最初の定款には、次の2つの綱領があった：

1. 本クラブ会員の事業上の利益の増大
2. 地緊社交クラブに付随する親睦およびその他の特に必要と思われる事項の推進

クラブは年内に3つ目の綱領を付け加えた。

3. シカゴの最大の利益の推進、及び市民の誇りと忠誠とを市民の間に広めること。

1910年の全米ロータリー・クラブ連合会の第1回大会に出席した代表者たちは、新組織の5つの目標を設定した。

1. クラブの新設
2. 全クラブの共通の利益の推進
3. 市民としての誇りと忠誠心の奨励
4. 高潔なビジネス方法の推進
5. 個人会員の事業上の利益の増大

奉仕の理想への関心が高まるにつれて、ロータリアンは他者を援助する活動への関与を高めていった。1915年のサンフランシスコ大会で、代表者たちは第5の目的を拡充し、第6の目的を付け加えた。

5. 地域社会の公共の福祉に対するクラブ会員の関心を高め、かつ、市、社会、商工業の発展のために他の人々と協力すること
6. 同胞や社会一般のために奉仕したいという意欲を起こすよう会員を鼓吹すること

1918年、国際連合会は再び改正を行い、綱領は4点にまとめられた。しかし、クラブとプロジェクトが急激に増大したため、この綱領は関もなく不適切となり、再び6点から成る綱領に改定された。その後、ロータリーは繰り返し、組織自体の定義を微調整し、1951年にその最も重大な最後の変更が行われた。ロータリーには「有益な事業の基礎として奉仕の理想を鼓吹し、これを育成する」という実際だ だ つの綱領があると決定されたのがこの時であった。この最高な目的を固く行奈に 打ち出した後、ロータリアンが綱領を成就する4分野が次のように説明された。

第1　奉仕の機会として知り合いを広めること；

高度ビルが林立するシカゴの街並み

第2　事業および専門職務の遂徳的水準を高めること；あらゆる有用な業務は尊重されるべきであるという認識を深めること；そしてロータリアン各自が、業務を通じて社会に奉仕するために、その業務を品位あらしめること；

第3　ロータリアンすべてが、その個人生活、事業生活および社会生活に常に奉仕の理想を適用すること；

第4　奉仕の理想に結ばれた、事業と専門職務に携わる人の世界的親交によって、国際間の理解と親善と平和を推進すること。

●本年度会長テーマ●

「ロータリーとクラブの未来をみんなで考え語り合おう」

http://hj-rc.jp/

炉辺（ろへん）会合（Fireside meeting）

1935年に、新入会員にロータリー情報を提供するためにはじめられたものである。その後、シカゴロータリークラブ がこれを取り入れて、大きな成果を収めることから、世界的にひろまった、通称「炉辺会合」と言われた集いは、名前に「座談会」「家庭集会」（Informal Meeting, Home Meeting）「情報集会」（Informed Group MeetingsあるいはInformation Meeting）などの変遷があり、現行では、この言葉そのものが「手続要覧」にはみられなくなっている。

実態として、クラブによって様々な名称で集会が行われている。

炉辺会合は新会員の同化、および会員間の親睦と情報交換、そしてロータリーを推進するために、会員の自宅その他に少人数が集まって和やかに自由討論する非公式な会合である

ロータリーの未来

ロータリーの未来は、期待の神秘に包まれています。ロータリーの運命を展開するのは、新ロータリアンの皆さま方です。
（1914年RI国際大会でのメッセージ）

ロータリアン

◆アメリカ大統領ロータリアン：ルーズベルト、トルーマン、アイゼンハワー、ケネディ、ニクソン、フォード、カーター、レーガン、ブッシュ他
◆マッカーサー（Mac Arthur）の所属RCは？
（東京RC）
◆マーガレット・サッチャーの所属RCは？（Westminster East RC）
◆トーマス・エジソンの所属RCは？（Orange RC）
◆1940年米山梅吉会長は、軍当局に呼び出されて日本帝国への反逆と極言され、遂にRI離脱・解散、48の各倶楽部は自主的にRIを脱会した。
◆日本のRI会長：
①東ヶ崎潔（東京RC1968-1969、東京都2580地区）
②向笠廣次（中津RC1982-1983、大分県2720地区）
③田中作次（八潮RC2012-2013、埼玉県2770地区）

ロータリーをもっと知ろう
ロータリーを語ろう！
ロータリーは面白い！
自分磨きの希有な場であり
その場をどう使うのかは自分次第！
ロータリーを通して人生をより豊かにするもしないも自分次第！

せっかくロータリーで出会った者同志
共にロータリーを語ることが
会員から
ロータリアンとなることに導き
親睦と奉仕につながるのではないでしょうか

ロータリーの効用

1.ロータリーは心の友をつくる
2.ロータリーは人をつくる
3.ロータリーは信用をつくる
4.ロータリーは感動をつくる
5.ロータリーは夢をつくる
6.ロータリーは青春をつくる
7.ロータリーは平和をつくる

だから

ロータリーに乾杯！

寛　容

- 1911年に創刊された「The National Rotarian」（The Rotarianの前進）にロータリーの創始者ポール・ハリスが6,000語に及ぶ随筆を掲載
- 最初の言葉に「もし、神の摂理によって、私がどこかのコロシアムの演壇に立ち、皆さんと向かい合ったなら、そして一言言ってよいと告げられたら、一瞬のためらいもなく、“寛容”と叫ぶでありましょう。」とある
- ロータリーがつかの間の存在以上であるのは互いの欠点を我慢し合うことの大切さ、すなわち寛容の価値の何たるかを学び知ったからです
- 最後の一節に「皆さんのそして私の双肩には重大な責任がかかっています。初めに書いた“寛容”の一語にしばし耳を澄ませてみようではありませんか」とある

ポール・ハリスは祖父母から「寛容、思いやり、優しさ、尊敬の念の尊さ」を学び、世界各地の見聞と職業経験から職業と親睦の偉大さを知った

真の“親睦”には、“寛容”の精神があり、“奉仕”と両輪で前に進んで行くのではないだろうか

第 1173 回例会　2020 年　9 月 25 日

会長時間　：　平井篤志会長

連休はいかがお過ごしだったでしょうか。本日の卓話はリレー卓話です。卓話者は大畑さん、古江さん、二上さんで、三人とも落語に例えると寄席でトリを張れる真打クラスです。大変楽しみにしております。

さて、本日の会長時間ではまたまたロータリーの友を取り上げたいと思います。私がロータリーの友の記事の中で着目しておりますのが、横組み記事の最後にあります「お知らせ」のページです。

新しく結成したクラブや名称変更したロータリークラブ、ローターアクト、インターアクトが掲載されております。複数のクラブが合併した場合も新しいクラブで紹介されております。最近設立されたクラブはほぼ月 2 回の例会となっているのが注目です。名称変更は

・合併で名称が変更した自治体の表記に合わせたケース
・観光地などの名称をクラブ名に入れて所在地をわかりやすくするケース

があります。

前者は熊本県の本渡 RC が天草 RC に変更、後者は新潟県の新井 RC が新井妙高 RC に、群馬県の草津 RC が草津温泉 RC に変更しております。

2710 地区の江田島 RC は以前は江能 RC でした。江田島、能美、沖美、大柿の四町が合併して江田島市になったことに起因しております。クラブの名称変更はＪＲの駅名変更と似ているように感じております。

また、国際ロータリーを脱退したクラブが小さく掲載されております。つまりロータリークラブが解散したということです。6 月中に脱退したクラブは 9 クラブありました。

それと、地区別のクラブ数、会員数が毎月記載されております。2 月末で日本国内のロータリー会員数は 89,266 人となっておりましたが、最新 6 月末の会員数は 85,243 人、4,023 人減少しております。4.5%の減少です。クラブ数も 2,249 から 2,238 と 11 クラブ減少しております。2710 地区は 3,347 人から 3,294 人と 53 人の減少です。

日本のロータリーの現状を数字は冷酷に表しております。

入会月の紹介

吉村　元亨会員　平成21年9月　4日
田中地宏保会員　平成24年9月　7日
加島　文斎会員　平成29年9月　1日
青野　大輔会員　平成 30 年 9 月 14 日

創業月の紹介

水口　弘士会員　昭和26年9月　1日　㈱水口組
戸田　拓夫会員　昭和36年9月　1日　広島荷役㈱
田中地宏保会員　平成05年9月　3日　ジー・エム・システム㈱
松苗　弥生会員　平成21年9月18日　㈱クレエ

幹事会務報告

(1)ボックス配布物
・休会のご案内

委員会報告

(1)プログラム･出席委員会　竹岡委員長

ニコニコ箱

平井篤志会員
大畑さん、古江さん、二上さん本日の卓話よろしくお願い致します。
野球同好会の皆さん準優勝おめでとうございます。

児玉哲也会員
先日の野球大会準優勝おめでとうございます。
優勝も夢ではないですね。

福山正剛会員
9/22 の野球大会お疲れ様でした。盗塁決めました！

大畑哲也会員
この度ロータリーの野球大会で見事準優勝しました。
参加した皆さんお疲れ様でした。

高藤孝一会員
先日の野球では皆さんお疲れ様でした。
6 打数 0 安打 3 三振 1 打点、出宝します。

門田充慶会員
野球大会決勝戦、最後のバッター外角低めのストレートを見逃し三振したので出宝します。

二上真也会員
先日のロータリー野球大会の決勝戦でファーストフライを取れなかったので出宝します。

橋沢宏弥会員
22 日、岩国市民野球場で安田杯があり、おしくも準優勝でした！しかし大畑総監督初め、本当に良いチームで試合が出来ました！！来年のガバナー杯で必ず優勝しましょう。

藤井巌会員
先日の野球大会準優勝おめでとうございます。みんながケガ無く筋肉痛だけでよかったです。お疲れ様でした。

計 13,000 円

プログラム　会員卓話
～　自己 PR タイム　～

大畑　哲也　会員

皆さんこんにちは。私が城南ロータリークラブに入会したのが、2008 年 3 月です。12 年前のねずみ年で私の干支になります。当時ロータリーの事は全く知らずに入りましたので例会ではいつも緊張していました。

当時の親睦と言えばやはり、流川ですね。インフォーマルミーティングと言っては良く飲みに皆と行きました。しかし、今はコロナ禍で以前の様にインフォーマルミーティングをする事が難しく成り、親睦も思う様に活動出来ないのが現状です。

そんな中で 2 年前に出来た城南野球部がこの度岩国での第 26 回保田杯親睦野球大会で見事準優勝しました。参加クラブ 8 チームでのトーナメント方式で行われました。試合は 5 回迄で、60 分を超えては新しいイニングに入らない。同点の場合はポジションごとにジャンケンにより勝敗を決すると言う事です。

この試合に備えて私も 2 度程　橋沢君、高藤君に練習を付けて貰いましたが宇品港公園でのキャッチボールやノックなどで 2 日後に相当な筋肉痛が訪れました。温品のバッティングセンターで練習しましたら右前腕を痛めてしまいました。

そんな中では有りますが、バーディー会では久し振りのハーフ 39 点が出て優勝する事が出来ました。

それはさておき、野球大会当日は大型のマイクロバスを借り皆で試合にいく事しました。マイクロバスまで借りて初戦敗退だけは避けたいねなどと話をしながら岩国市民球場へと向かいました。球場に付いた時は既に他のクラブが試合をしていましたがかなりのレベルにこれは手強いぞと思いました。それぞれが支度し準備運動やキャッチボールなどしながら試合に備えました。

初戦は山口の光 RC です。応援に来てくれた橋沢君のチームメイトのピッチャー平川君が完全試合し打っては二上君の満塁での走者一掃のヒットを含めた全 4 打点を上げ快勝しました。

準決勝は柳井西 RC との試合でした。ピッチャーの平川君が審判の厳しい判定にもめげずにこの試合も完封してくれました。打つ方も皆の活躍で初戦同様 4 得点でした。

決勝はいつもお世話になっている広島陵北 RC です。広島陵北 RC はここまで強敵を倒して来ただけあってとても強くピッチャーの平川君も 3 試合めで疲れも出て来ていました。結局 2 対 0 で負けましたが本当に 3 試合とも素晴らしい試合でした。

試合内容も珍プレイ有り、ファインプレー有り、見ていても 1 日がとても速く感じました。皆さんにも親睦を深める意味でも見に来るだけでも良いので是非参加し応援して頂きたいと思います。

古江　暢敏　会員

二上　真也会員